

# 「石垣市経済振興プラン」の概要

## 計画の特徴～経済振興プランとは？～

新空港開設をはじめとした市をめぐる状況が大きく変化したことに対応し、石垣市経済振興プランを全面改定しました。石垣市経済振興プランには、以下の特徴があります。

＜石垣市経済振興プランの特徴＞

- 上位関連計画に即した経済振興分野の**長期ビジョン**としての基本計画・実行計画（アクションプラン）。
- 八重山圏との連携を含めた広域的な活性化を図る。**
- 経済振興のための**基本方針や施策について幅広く示す**とともに、特に戦略的視点をもって取り組むべき事業を「**経済振興戦略プロジェクト**」として示す。

## 経済振興に関わる将来像～将来の理想像を言葉で表すと？～

『**個性的な地域資源と立地条件を活かして実現する、域内循環型・自立型の石垣経済**』

～アジアゲートウェイ推進に向けて～

＜目指すべき将来像の具体的な内容＞

- 地域資源を守り育て活用**することで、産業活力の向上や来訪者等の吸引など地域経済の活性化を図る。
- 先島諸島間や沖縄県の振興策の推進と連携**し、その相乗効果による地域経済の活性化を図る。
- 地域内での経済循環を強化する視点「域内循環型経済の構築」とグローバルな取り組みの視点「アジアゲートウェイ構想の形成」**の両立を図る。
- 地域が新たな付加価値を独自に生み出していくことで、自立的で持続的な発展**を目指す。

## 経済振興に関わる課題

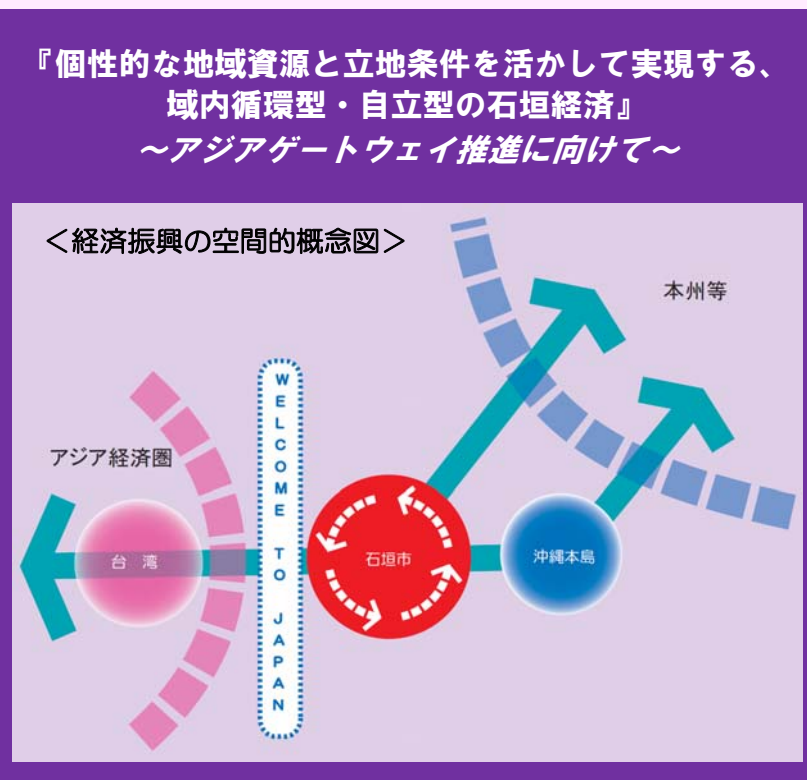
～今、求められていることは？～

- 島の制約条件を乗り越えて、島の資源に強みを見出し、活用するなどの、**観光客や事業者を惹きつける取り組み**が必要
- 美しい自然環境に恵まれた**リゾートとしての知名度を活かして地域経済を活性化**することが必要
- 観光業の振興とともに、各種の産業を相互に連携しながら、産業の複次化やセルフプロモーションの推進などにより、**連携による産業基盤を強化**していくことが必要
- 市の産業に直接効果及び、各種産業に波及効果をもたらす「**域内循環型の地域経済**」を構築することが必要

## 経済振興の目標と基本方針～将来像を実現するための経済振興の目標と基本方針は？～

将来像を実現するための目標を以下の5点として、それらの目標に対応させて、経済振興施策の基本方針を整理すると、以下の通りです。また、経済振興を図るうえでの基本とすべき考え方を以下の3点として整理しました。

### 将来像



### 目標

- 目標①：既存の産業の育成と複次化を通じて、新たな産業の創造を図ります。
- 目標②：石垣ならではの地域資源の保全・活用とプロモーションを図ります。
- 目標③：経済振興を担うヒトと組織の育成を支援します。
- 目標④：戦略的な都市開発により、経済振興の基盤を整えます。
- 目標⑤：経済成長の前提となる安全・安心の市民生活を支える仕組みを強化します。

- 経済振興の基本的な考え方
- 適切な役割分担に基づいた施策・事業の推進
- 幅広い取組みと「選択と集中」の両立
- 的確な進行管理の継続

### 基本方針

- (1) 産業の高度化と複次化**  
①農林水産業の振興/②製造業・建設業の振興/③サービス産業の振興  
④産業の複次化と個性ある新産業の創造/⑤中小企業の振興
- (2) 地域資源のPRと交流拡大による活性化**  
①地域資源の掘り起しと活用/②内外に向けたプロモーションの展開  
③他都市との交流拡大/④イベント充実・拡大
- (3) 人材と組織の充実**  
①事業者の人材育成支援/②経済関連団体への活動支援  
③市民団体と市民活動への支援/④雇用対策と勤労者福祉
- (4) 都市整備施策との連携**  
①都市空間と交通環境の改善/②計画的な開発構想の推進
- (5) 経済の成長基盤の確立**  
①社会保障と医療の充実による生活の安定/②次世代の育成支援と教育機会の提供  
③経済活動の安定性を確保する「安全・安心」のまちづくり

# 経済振興戦略プロジェクト～特に重点的に取り組むべき事業は？～

経済振興を達成するために、市役所のみならず、さまざまな組織や市民の人たちと連携しながら、特に重点的に取り組むべき事業を「経済振興戦略プロジェクト」とし、次の3プロジェクトとして整理しました。

## 石垣広域ネットワーク強化プロジェクト

○島嶼地域としてのハンディキャップを乗り越え、国内外、特に台湾との結びつきを強化するための**広域的な交通基盤・輸送基盤・情報基盤の強化を図るプロジェクト**です。

○同時に、市内での関連基盤整備を進めることにより、産業競争力の向上を図ります。

○具体的には、次の3施策を推進します。

### ■海路の充実

#### ①新港地区整備事業

- ・大型クルーズ船の停泊施設の充実など、旅客需要に対応するための港湾機能の強化
- ・交流機能やエネルギー拠点機能も含んだ総合整備

#### ②船舶輸送需要開拓事業

- ・石垣港からの輸出拡大の促進
- ・大型船舶による輸送航路開拓等の検討

### ■空路と空港からのアクセスの充実

#### ①空路充実関連事業

- ・新空港の発着便の増便やルート拡大等の関係者への要請・誘致

#### ②アクセス改善事業

- ・空港と中心市街地を結び国道や県道の適切な維持管理と改良事業



新港地区フェリーバースの整備イメージ

### ■情報通信基盤の充実

#### ①情報通信基盤の維持管理事業

- ・電話・ファックス・インターネット等の情報通信基盤施設の適切な維持管理と台風時等の迅速な復旧体制の構築に向けた取り組み

#### ②通信機能強化事業

- ・高速光ファイバーを中心としたブロードバンド環境、大容量のモバイル端末向け通信環境の向上
- ・本市の通信手段として特に重要な海底通信ケーブルの安定性の強化・充実とループ化の促進（特に沖縄本島との間の通信機能充実の可能性検討）

## 石垣ブランドと域内循環経済の構築プロジェクト

○石垣市ならではの多様な地域資源を広く洗い出し発掘する取組みと人材の育成と活動支援を両輪に、既に知名度の高い農産物や加工品の普及を含めて「**特産ブランド**」として育成し、**内外に対して強力にプロモーションしていくプロジェクト**です。

○同時に、「地産地消」などにより「域内循環経済」の強化を促進し、経済の持続的発展を図ります。

○具体的には、次の3施策を推進します。

### ■地域資源の発掘と情報の共有化

#### ①情報収集関連事業

- ・地域資源に関わる情報を広く収集

#### ②情報発信・情報交換関連事業

- ・「石垣島の話づくり」等の情報発信を継続
- ・SNSの活用等による「リアルタイム情報」の共有化

### ■ブランド化を担う人材育成と活動支援

#### ①人材育成事業

- ・各種の産業従事者の後継者の確保・育成を図るとともに、名産品や伝統産業など、様々な地域資源のブランド化に向けて、多彩な人材の育成と活動、総合の連携等を支援

#### ②アジア諸国との関係強化支援事業

- ・台湾をはじめとするアジア諸国へのプロモーション活動の展開・人材派遣や交流事業等の支援

### ■地域ブランドの育成と域内循環の促進

#### ①既存ブランドの普及事業

- ・既存の石垣ブランドのアンテナショップ等と連携したPR活動と生産体制の強化支援による「供給力」「競争力」の向上

#### ②新ブランドの開発支援事業

- ・農商工の連携の視点を重視した新製品開発や販路開拓などに関わる事業者の取組み支援

#### ③域内循環経済構築事業

- ・学校での食育体験や給食での地元産のメニュー重視等、市内で生産された農産物・水産物や加工品を市内で消費する「地産地消」の取組みを拡大



石垣牛

## 石垣おもてなし力強化プロジェクト

○本市への観光客・ビジネス客をはじめとする来訪者を増やし、その**受け入れのための施設や態勢などを整備していくプロジェクト**です。

○「おもてなしの心」の醸成など、ソフト面からの取組みも重視します。

○具体的には、次の3施策を推進します。

### ■来訪者にとっての快適性と利便性の向上

#### ①交通拠点の整備事業

- ・玄関口としての石垣空港や離島ターミナルの機能の維持向上

#### ②市街地・観光地等の環境整備事業

- ・市全体の安全性・景観・利便性等の総合的な環境整備
- ・インターネットを活用した新たな就業形態の増加に着目し、官民連携も含めた情報通信環境の充実

### ■「フルシーズン観光」の推進

#### ①冬季利用向けの娯楽施設整備事業

- ・冬季も楽しめる施設整備（水族館建設構想の推進等）

#### ②イベントの開催時期や方法等の検討事業

- ・伝統行事やイベントの開催時期や内容、規模の改良についての検討
- ・「石垣フィルムオフィス」と連携した新たな名所づくりの推進
- ・東京オリンピックの開催機会を活用した観光客誘致の推進



水族館の整備イメージ

### ■おもてなしの態勢整備

#### ①案内情報の充実事業

- ・観光案内板や案内情報の紙媒体及び電子情報の両面からの充実
- ・英語や中国語などの外国語による表記を推進

#### ②ニーズ調査事業

- ・宿泊施設・飲食店等の充実に向けた来訪者のニーズ調査等を実施

#### ③人材の育成事業

- ・観光ガイド等の「おもてなし」のための人材の育成を支援
- ・地元人材の育成・活用と、台湾等の海外を含めた外部人材の誘致の双方向から推進

#### ④マネーの利用利便性の向上検討事業

- ・電子マネーの普及、両替所の適切な配置と利用時間の拡大、クレジットカードの加盟店の増加といった受け入れ態勢の向上を検討